建設技術展 2025 関東への出展について

この度、ヒロセグループは 2025 年 11 月 19 日(水)から 20 日(木)までの 2 日間、サンシャインシティ展示ホール C+D で開催される「建設技術展 2025 関東」へ出展いたします。

「建設技術展 2025 関東」は、新技術・新工法を展示・紹介し、産・学・官の交流を行うことで、技術開発の促進や新技術の積極的な活用を促し、担い手の育成・確保を目的に開催されます。オンライン展示会も併設され、11月19日(水)から12月26日(金)まで閲覧可能です。

本年度は、ヒロセグループよりヒロセホールディングス(株)、ヒロセ(株)、ヒロセ補強土(株)、成幸利根(株)、産業リーシング(株)の5社が出展いたします。皆様のご来場を、ぜひお待ちしております。

1. 開催内容

主催:日刊建設工業新聞社

名称: Construction Xross(略称: C-Xross) 建設技術展 2025 関東

https://www.decn.co.jp/kengi2025/

会期:2025年11月19日(水)~11日20日(木) 10:00-17:00(最終日は16:00迄)

会場:サンシャインシティ展示ホール C+D (エリア: 2F展示ホール D D-5)

交通:池袋駅 35番出口より徒歩8分/ 東池袋駅6,7番出口より地下通路で徒歩3分

入場料:無料(事前登録いただくとスムーズに入場いただけます)

2. 展示内容

- ◆ ヒロセホールディングス
 - ・ColdPAD: 穴あけや溶接作業が不要な、あと施工アンカー
 - ・CO2-ウルトラファインバブル発生装置:コンクリートの二酸化炭素固定化を効率化
- ◆ ヒロセ
 - ・低騒音型覆工板:振動抑制・騒音低減・耐久性向上を叶える新型覆工板
 - ・ヒロセ仮橋 Select: WEB 上で簡単に仮橋・仮桟橋の工法比較ができるシステム
 - ・ヒロセ山留設計 Light: WEB上で山留・構台の概略設計(3D対応)と数量算出が可能な CAD
- ◆ ヒロセ補強土
 - ・High-S 工法:超小口径で高支持力な鋼管杭工法
 - ・EPS 工法:軟弱地盤での施工を解決、発泡スチロールを用いた超軽量・自立式盛土工法
- ◆ 成幸利根
 - ・フレックス エコ ウォール工法: 粘土鉱物ベントナイトを主材とした粘土型鉛直遮水壁
 - ・ドリリングプレス工法:硬質地盤へ鋼管矢板を圧入する工法
 - ・ST-Knowledge Manager: SMW 施工状況をリアルタイムに可視化
- ◆ 産業リーシング
 - ・ジブクライミングクレーン運転支援システム:オペレーターの運転技術レベルの均衡化

以上

◇お問合せはこちら